

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 26 日

都道府県知事  
(市長) 難波喬司 殿

## 提出者

住 所 静岡市葵区南二丁目25-21

氏 名 代表取締役 杉山雄史郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 054-246-3295

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

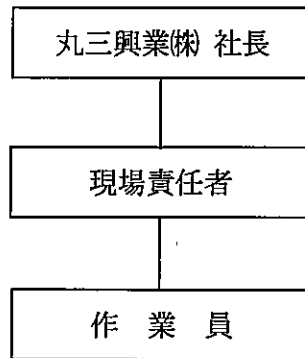
事業場の名称	丸三興業株式会社
事業場の所在地	静岡市葵区南二丁目25-21
計画期間	令和6年4月1～令和7年3月31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業(総合建設業)
② 事業の規模	元請完成工事高 114,000,000円
③ 従業員数	10人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	解体現場 → 丸三興業収集運搬 → 各廃棄物中間処理場 再利用(再生砕石、燃料) 最終処分地埋立

(日本工業規格



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	832. 248 t	0 t
	(これまでに実施した取組)  廃棄物の分別		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	1196. 000 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)  廃棄物の分別 リサイクル推進		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず、廃プラ、石膏ボード、石綿含有建材、ガラス・陶磁器、コンクリート、がれき類
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	486. 230 t	28. 000 t
	（これまでに実施した取組） ・回収ガラ中のゴミ、他混入廃棄物等、分別撤去。 ・アスベストが含まれないよう、原料の厳選。 ・碎石とした後、更に同上確認。 ・砕いた後に異物混入がないように注意。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	600. 000 t	30. 000 t
	（今後実施する予定の取組み） ・ 同上確認。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック
	全 処 理 委 託 量	176.040 t	6.520 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 廃棄物の分別。		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	繊維くず	コンクリートガラ
	全 処 理 委 託 量	1.724 t	36.000 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	・ 廃棄物の分別。		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコンガラ	がれき類
	全 処 理 委 託 量	4. 000 t	33. 004 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 廃棄物の分別。		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード
	全 処 理 委 託 量	31.910 t	26.300 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 廃棄物の分別。		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物 (安定型)	混合(管理型)
	全 処 理 委 託 量	0.740 t	0.520 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 廃棄物の分別。		



## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

② 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

② 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合 (安定型)	混合 (安定型)
	全 処 理 委 託 量	1. 560 t	0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	・ 廃棄物の分別。		

## (第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック
	全処理委託量	200.000 t	10.000 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・廃棄物の分別。 建材メーカーに再利用できる素材の研究及び分別が用意な建材 の開発を依頼。		
	※事務処理欄		

## (第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	繊維くず	コンクリートガラ
	全処理委託量	10.000 t	200.000 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・廃棄物の分別。 建材メーカーに再利用できる素材の研究及び分別が用意な建材 の開発を依頼。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコンガラ	がれき類
	全 処 理 委 託 量	10.000 t	50.000 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 廃棄物の分別。 建材メーカーに再利用できる素材の研究及び分別が用意な建材 の開発を依頼。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード
	全処理委託量	40.000 t	40.000 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・廃棄物の分別。 建材メーカーに再利用できる素材の研究及び分別が用意な建材 の開発を依頼。		
	※事務処理欄		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃棄物 (安定型)	混合 (管理型)
	全 処 理 委 託 量	2.000 t	2.000 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 廃棄物の分別。 建材メーカーに再利用できる素材の研究及び分別が用意な建材 の開発を依頼。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合 (安定型)	
	全 処 理 委 託 量	2. 000 t	0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 廃棄物の分別。 建材メーカーに再利用できる素材の研究及び分別が用意な建材 の開発を依頼。		
	※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



令和5年度 別紙

	産業廃棄物種類	全処理量 現状	全処理量 計画	委託処理量 現状	委託処理量 計画
		排出量 (t)	排出量 (t)	委託量 (t)	委託量 (t)
1	木くず	176.040	200.000	176.040	200.000
2	廃プラスチック	6.520	10.000	6.520	10.000
3	繊維くず	1.724	10.000	1.724	10.000
4	がれき	33.004	50.000	33.004	50.000
5	ガラス・陶磁器	31.610	40.000	31.610	40.000
6	石膏ボード	26.300	40.000	26.300	40.000
7	コンクリートガラ	522.230	800.000	36.000	200.000
8	アスコンガラ	32.000	40.000	4.000	10.000
9	石綿含有産業廃棄物 (安定型)	0.740	2.000	0.740	2.000
10	混合 (安定型)	1.560	2.000	1.560	2.000
11	混合 (管理型)	0.520	2.000	0.520	2.000
	合 計	832.248	1,196.000	318.018	566.000

令和4年度 別紙

	産業廃棄物種類	全処理量 現状	全処理量 計画	委託処理量 現状	委託処理量 計画
		排出量 (t)	排出量 (t)	委託量 (t)	委託量 (t)
1	木くず	330.670	350.000	330.670	350.000
2	廃プラスチック	15.360	30.000	15.360	30.000
3	繊維くず	5.616	6.500	5.616	6.500
5	ガラス・陶磁器	70.710	75.000	70.710	75.000
6	石膏ボード	58.100	80.000	58.100	80.000
7	コンクリートガラ	1,165.300	1,200.000	200.980	200.000
8	アスコンガラ	4.000	7.000	4.000	7.000
9	石綿含有産業廃棄物 (安定型)	16.280	18.500	16.280	18.500
10	混合 (安定型)	0.320	0.3	0.320	0.300
11	混合 (管理型)	0.180	0.2	0.180	0.200
	合 計	1,666.536	1,767.500	702.216	767.500